

第8回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会東北ブロック予選会 実 施 要 項

1. 主 催 関東ラグビーフットボール協会
2. 主 管 関東ラグビーフットボール協会女子委員会、東北高等学校体育連盟ラグビー専門部
福島県ラグビーフットボール協会、宮城県ラグビーフットボール協会女子委員会
3. 目 的 (1) 高校ラグビー部・クラブチームを問わず、単独チームでの全国大会を目指した女子セブンズ大会を開催することで、多くのチームが単独で試合ができるチーム作りを目指すようになり、さらなる競技人口・チーム数の増加を図る。
(2) 女子選手だけで毎日練習できるチームが増えることで、個々がレベルアップし、女子ラグビー全体の強化に繋げる。
4. 期 日 令和7年9月20日(土)
5. 会 場 セイホクパーク石巻(〒986-0031 宮城県石巻市南境新小堤18)
6. 競技規則 2024年度版World Rugby競技規則により実施する。これに加えて、2025年度競技規則(新競技規則)を適用し実施する。また、ルーリングについては、日本ラグビーフットボール協会から通知された内容を適用するものとする。
19歳未満 国内高専・高校以下用 競技規則 を適用する。
ドレスチェックは実施しない。チームで責任を持ってチェックしておくこと。
(爪、ピアス、ヘアピン、ネックレス、指輪、スパイクのポイント)
試合時に違反が確認された選手に関しては、その場で退出し、外したことをレフリーが確認後、再度出場することができる。
第4条 プレーヤーの服装 4.1 追加着用を認めるもの(義務)
WRが追加着用を認めるものの内、以下のものは装着・着用を義務とする。
(f) マウスガード、歯を保護するもの
(g) WR 競技に関する規定第12条に適合するWRマークがついたヘッドギア
7. 競技方法 (1) 試合時間は7分ハーフとする。
(2) 試合方法及び組み合わせは、締め切り後の参加チーム数により、大会事務局/関東ラグビーフットボール協会女子委員会において決定する。
(3) 試合終了時点において同点の場合は、下記の基準によって上位進出チームを決定する。
Ⅰ)トライ数の多いチーム。
Ⅱ)ペナルティトライの多いチーム。
Ⅲ)コンバージョンゴールの多いチーム。
Ⅳ)Ⅰ)～Ⅲ)すべて同数の場合、抽選により上位進出チームを決定する。
Ⅴ)決勝戦において、同点の場合は両チーム優勝とした上で、Ⅰ)～Ⅲ)で両チームに差がない場合、抽選を行い、推薦順位を決定する。
※出場チームが4チーム以内の場合、リーグ戦形式をとり競技方法は別に定め代表者会議で決定する。
※リーグ戦の場合、試合順は実行委員会・関東協会女子委員会において決定する。
(4) ハーフタイム：ハーフタイムは2分以内とする。
ハーフタイムはベンチに戻らず、サイドチェンジと水分補給のみとする。
(5) 選手とジャージの背番号が必ず一致したメンバー表を提出する。
当日の試合ごとの登録選手は12名までとし、競技区域内にいるプレーヤーの人数は7名を超えてはならない。
(6) 対戦する両チームのジャージ、柄が似ている場合、コイントスに勝利したチームが着用ジャージの選択権を得る。
8. 参加チームおよび参加選手の資格
(1) 参加選手は、学校教育法に規定する高等学校に在籍する生徒で、(公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録していること。
(2) 1チームの登録選手は10名～12名とする。安全対策上、10名に満たないチームはエントリーできない。
(3) 参加選手のエントリーは1チームのみとする。
(4) 参加選手の資格は校長またはクラブ代表者が適当と認めたもので、次の諸項に該当する者であること。

- ア．年齢は、平成１８年（２００６年）４月２日以降から平成２２年（２０１０年）４月１日までに生まれた者とする。但し、同一学年での出場は１回限りとする。
- イ．転校後６ヶ月未満のものは参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。また、クラブ加入後６ヶ月未満のものは参加を認めない。活動実績のない場合も同様とする。但し、一家転住等やむを得ない場合は大会事務局の認可が必要である。

(5) 留学生の出場について

- ア．卒業を目的とした留学生に限る。
- イ．登録については２名までとする。
- ウ．出場できる人数は１名までとする。
- エ．日本国内の中学校を卒業し日本国内の高等学校に進学した外国人選手は、日本人と同様に扱う。但し、保護者の在留する住所が日本国内にない場合は留学生として扱う。

(6) (公財)日本ラグビーフットボール協会規定、その他の施行細則に抵触する者は参加できない。

(7) その他、参加資格に疑義がある場合は大会事務局で裁定する。

(8) 参加資格の特例

- ア．上記（１）に定めるチームの生徒以外で、(2)～(5)の大会資格を満たし、かつ、当該都道府県ラグビーフットボール協会の推薦するものの参加は別途定める規定に従い、参加を認める。
- イ．上記(4)アの但し書きについては、各学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、２回限りとする。

９．健康管理及び安全対策

- (1)大会参加にあたっては、当該校にて予め健康診断を受けさせ、健康管理に充分留意すること。
- (2)大会期間中の参加選手の保険については、主催者で加入するが各チームにおいても加入することが望ましい。
- (3)試合中の傷害については現場において応急処置を施すが、その他については(公財)日本ラグビーフットボール協会の慣例に従う。
- (4)参加選手は全員保険証またはそのコピーを持参し、大会期間中チーム責任者が管理すること。

10．チーム編成と申込み方法

- (1)大会エントリーは選手１０～１２名、スタッフ４名の合計１６名。
参加チームは、所定の「大会エントリー用紙」を１通作成し、令和７年９月９日（火）必着で**大会事務局（関東協会及び福島県専門部委員長）宛てメールにて送付**のこと。
- (2)「大会エントリー用紙」提出後、負傷・その他の事由により、選手を変更する場合は、９月１９日（金）１２：００まで、所定の「選手変更届」をメールで大会事務局へ送付し、承認を受けること。
- (3)大会エントリー選手の変更は、代表者会議を以って締め切りとする。

11．費用

- (1) 予算の範囲内で交通費の一部を補助する。
- (2) 宿泊費は各チームの負担とする。

12．代表者会議

日 時 令和７年 ９月２０日（月） ９：３０ （試合会場にて実施）

- (1) 出席者 参加チーム代表者・競技役員

13．開閉会式

開会式 実施なし
閉会式 優勝チーム、準優勝チームを表彰

14．その他

- (1)参加チームは、必ず責任者が引率するものとする。
- (2)参加チームは、当該校生徒を含む応援団の行為についても責任を負うものとする。
- (3)本大会の運営は大会事務局がこれに当たる。
- (4)**第７回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会に出場するチームの選考は、下記の選考方法に則り、この大会の成績（原則最上位チーム）をもって決定する。**

- (1) 各ブロックで選考を行う。なお、東北ブロックの代表チーム数は1である。
- (2) 高校・クラブを問わず単独でチームが組める（10～12名）チームを優先とする。
- (3) 各ブロック内に単独（10～12名）チームがない場合、県選抜チームまたはブロック選抜チームの出場を認める。

15. 大会事務局

① 関東ラグビーフットボール協会 女子委員会 森田 龍

〒107-0061 東京都港区北青山 2-8-35 関東ラグビーフットボール協会

TEL 03-3423-4421 E-Mail ryu.morita@rugby.or.jp

② 福島県高等学校体育連盟ラグビー専門部 委員長 田中 瑞己

〒960-8012 福島県福島市御山町9-1（松韻学園福島高等学校）

TEL 024-534-3480 E-Mail tanaka.mizuki@gakufuku-h.ed.jp

注 意

- ・大会エントリー：9月9日（火）12:00 〆切
上記①及び②まで
- ・選手変更届：9月19日（金）12:00 〆切
上記①及び②まで提出

「大会参加資格の別途に定める規定」

1. 学校教育法第72条、115条、124条及び134の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 高等学校体育連盟及び（公財）日本ラグビーフットボール協会の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校・クラブにあっては、都道府県の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校・クラブにあっては、活動が日常継続的に責任ある指導者のもとで適切に行われており、活動時間、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 実施要項を遵守し、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある指導者が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。